

WATOWA

誰もが笑顔で輝く社会を創造します



スマホで読み取り！



長野県社会福祉事業団
ホームページ

Café WATOWA

未来を創る事業団の星☆

～若手職員の輝きと支援現場の笑顔～

特集

再び幸せが訪れる

強度行動障がい者専用棟「すずらん棟」の取り組み

TOPICS

新規採用職員辞令交付式・研修会

内部監査室が再始動しました！／健康相談室が開設されました

つれづれ福祉 ザワメキサポートセンターの活動

PICKUP 職員

令和6年度 事業報告、収支報告

令和7年度 重点／新規事業計画、収支予算



Café WATOWA (和と輪)
長野県社会福祉事業団の関係者が集い、
ゆったりと対話するコーナーです。



あずまや
水内荘の東屋で「Café WATOWA」開店

未来を創る事業団の星☆ 若手職員の輝きと支援現場の笑顔



理事長 本日、Café WATOWAのマスターを務める理事長の和田です。今回が初めての取り組みとなりますが、非常に貴重な機会ですので、若手職員の皆さんと楽しい時間を過ごせればと思っています。

事業団に入ってから、皆さんの「やりがい」になっていることって何ですか？

重田 利用者との信頼関係が深まる瞬間にやりがいを感じます。最初は名前も呼ばれませんでした。最初が「夜勤明けで大変ですね」と気遣っていただけになりました。関係の深まりを実感しました。大学では福祉を学びましたが、現場では利用者の高齢化もあり、介護技術が求められ、特におむつ交換など実務を通じて多くを学んでいます。毎日新しい発見があり、知識・技術が高められる充実した日々です。
猿田 利用者が自分でトイレへ行けるようになったり、片付けを自主的にできるようになった

りすることがあります。そのような成長を目の当たりにすると、とても嬉しく感じます。もちろん、思うように成果が出ないこともあります。先輩職員に相談したり、支援の方法を変更したりと試行錯誤を繰り返します。以前、先輩から「あなたが」担当になったからといって、できないわけではない」と励ましの言葉をいただいたことがあります。その言葉のおかげで、自分自身を過度に責めることなく仕事に向き合うことができました。



廣瀬 現在はグループホームごとに担当を持ち、その運営にも関わることができました。そのため、個々の利用者だけでなく、施設全体を視野に入れた仕事ができることが、大きなやりがいにつながっていると感じています。また約20か所あるホームを訪れ、利用者と関われる時間を楽しみにしています。

事業団で「ここは良くない」「こうしたら？」ってことはありますか？

重田 今の施設ではおむつ交換や利用者が夜間に起きて移動されることもあり、誘導や介助の業務など体力が求められる場面が多いため、女性職員にかかる夜勤の負担は大きいと感じます。このような点については改善の余地があると感じています。
猿田 今の職場では体力的な介助が必要な場面は少ないものの、子どもとの関係づくりや対応において、女性だから直面する難しさを感じる時もあります。

本日のマスター

Yasuyoshi Wada

和田 恭良

県職員として北信地区のケースワーカーを務めたほか、平成17年から1年7か月、西駒郷所長に就任。「長野モデル」として注目された地域生活移行の推進に携わる。その後、社会部長、環境部長、副知事を歴任。県職員退職後、平成27年から理事長に就任。

今回のお客様

Mizuho Shigeta

重田 瑞穂

入職2年目。水内荘支援員。
(長野市／知的障がい者入所施設)
仕事に取り組むうえで笑顔を大切にしており、いつも明るく頑張ることを心掛けている。気分転換は大好きなディズニーランドに行くこと。

Akari Saruta

猿田 朱里

入職2年目。信濃学園支援員。
(松本市／知的障がい児入所施設)
子どもたちと遊んでいるときの一言や、想像を超える作品を通じて、笑顔をもらいながら、楽しく働いている。特技は書道。海外旅行も大好きで現在計画中。

Katsuyuki Hirose

廣瀬 克幸

入職5年目。ほっと上伊那支援員
(伊那市／障がい者グループホーム)
以前、西駒郷でも支援員として勤務したが、結婚を機にほっと上伊那へ異動。将来的に自宅の庭にサウナを設置することが夢。コーヒーを淹れる時間も大好き。

す。ただ、女性職員の中にも適切に対応できる方もいるため、そうした対応を「観て盗む」ようにしています。個々の経験や雰囲気です。部分もあるため苦労しています。

廣瀬 昨年11月に子どもが生まれ、1か月の育児休業を取得しました。育児制度について事前に情報提供があれば、若い職員がより安心できると感じます。一方で他で働く友人との会話の中で、自分が恵まれた環境にいると感じることもあります。現状では、男性が育児休業を取得する機会が少ないという課題がある中で、私が育児休業を取得できたことは非常に大きなことだったと思います。

理事長 事業団としても、働きやすい環境を整えるために制度の整備や環境の改善に取り組んでいます。しかし、まだ不十分な部分も多く、そうした課題を



プライベートや趣味も充実していますか？

解決する努力を続けています。決して意見を聞かない体制ではありませんが、現場の声が十分に届いていない面もあるため、ぜひ積極的に意見を発信して欲しいです。皆さんの声が、より良い環境の実現に向けた取り組みにつながります。

理事長 私は箸袋の収集が趣味で、異なるデザインや特徴を比較するのが楽しみです。こうした箸袋の魅力を伝えたいと思います、本も執筆しました。皆さん、趣味も充実されているようですよ（自己紹介欄参照）、お休みはちゃんと取れていますか。

重田 今年はまだ2回しかディズニーに行けていません（笑）。
猿田 希望休を事前に申請すれば、きちんと考慮してもらえます。

ので、海外旅行にも行けてありがたいと感じています。

理事長 廣瀬さんはコーヒーもお好きとのことですが、グループホームで本格的なコーヒーを提供できればさらに良い体験になるかもしれませんね。

廣瀬 家ではなかなか時間が取れなくなりましたが、皆さんコーヒーが好きなので、今度やってみようと思います。グループホームでは細かい部分は決まりがなく、それぞれに異なるルールも存在しているため、コーヒーを淹れながら、ゆつくりと丁寧に話を聴く機会を持ちたいと思います。

理事長 そうですね。これだけ多くの方が関わる事業団ですから、利用者支援、職員間に関わらず、ちょっとした雑談なども潤滑油として、コミュニケーションを深めることが重要だと思います。



まとめ・理事長から若手職員へのメッセージ

理事長 本日は皆さんのお話を聞く貴重な機会となり、それぞれ非常に輝いていると感じました。我々の目指す方向は、利用者が自分の人生を追求し、充実した日々を過ごしていただくことです。そのためには、職員の皆さんが輝いていることが何より重要です。今後も事業団として、この理念をさらに深め、皆さんの力でより活気ある組織へと発展させたいと思います。若い方々が輝き、盛り上げていくことは非常に意義深く、理想的な形であると感じます。

皆さんには健康に十分留意しながら、仕事に励んでいただきつつ、仕事だけでなく、自身の人生を楽しみ、趣味にも積極的に取り組むことで、多面的な生き方を実現してほしいと思います。



千曲川をバックに記念写真

います。

最後に、かつて事業団では職員間の交流が盛んであり、運動会やお祭りを通じて触れ合う機会が多かったことと思います。今後は他の事業所にも関心を持ち、より積極的に交流を図ることも大事なことで改めて思いました。本日はこのような貴重な時間をいただき、誠にありがとうございました。

再び幸せが訪れる

強度行動障がい者専用棟「すずらん棟」の取り組み



すずらん棟の外観

すずらん棟の設立経過

強度行動障がい者支援ニーズが高まる中、平成29年「西駒郷あり方検討会報告書」では、「地域生活支援推進」や「セーフティネット」の県立施設の役割を果たしながらも、地域で障がい者の暮らしを支える必要性が示されました。このことにより、長野県の機能強化事業として「すずらん棟」は令和6年9月に開設しました。

「すずらん」の花言葉の一つである「再び幸せが訪れる」に込められた想いのもと、障がい特性に応じた支援や環境の再構築を行い、地域生活を目指します。

すずらん棟の機能と利用方法

すずらん棟は、施設入所／生活介護（定員5名）、短期入所（定員2名）の機能を有し、地域生活移行を目的に利用期間は「最

長野県西駒郷ってどんなところ？



設置者：長野県
運営者：長野県社会福祉事業団（指定管理）
場 所：駒ヶ根市・宮田村
 （東京ドーム3個分の広さ）
 昭和43年開設の障害者支援施設
 他 主に知的障がい
入所者：約90名 **通所者：**約90名
 平均年齢 53.9歳 平均区分 5.6
職 員：約170名

大2年間」としています。

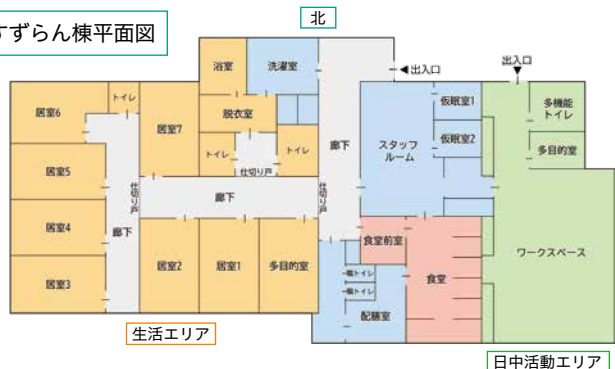
利用相談は企画調整課が窓口となり、行動障害判定基準において10点以上の方を目安に、最終的には行政を含めた利用調整会議で利用の可否が決定されます。

建物は「職住分離」の考えに基づき、生活エリア（黄色）と日中活動エリア（緑色）を分離し、それぞれに独立した玄関が設けられています。ワークスペースは、活動（目的）と場所を紐づけるため、レイアウト自在な構造になっています。



レイアウト自在なワークスペース

すずらん棟平面図



施設内外の人材育成

すずらん棟の開設にあたり、長野県社会福祉事業団では人材育成の取り組みとして、令和元年から「はるにれの里（北海道）」や「国立のぞみの園（群馬県）」へ長期派遣研修を実施しており、研修受講者を「行動障がい支援アドバイザー（以下「アドバイザー」と表記）としてすずらん棟に配置しています。

アドバイザーは、施設内外の相談対応や研修講師を担い、支援の質向上に貢献しています。さらに、外部コンサルタントとの連携を強化し、ケース検討会の定期開催を通じて、より専門的な支援体制を構築しています。

地域と支援チームを構築する

強度行動障がい者の支援においては、事業所や相談支援専門員が孤立しないよう、地域の関係機関との連携を強化し、支援チームを構築することが不可欠です。自立支援協議会などの場を活用し、相談支援専門員、ご家族、行政、基幹相談支援センター等が課題を共有しながら、支援体制の構築や必要な環境整備を進めることが重要となります。

さらに、行政による柔軟な制



アドバイザーによるアセスメント場面のロールプレイ（所内研修）



すずらん棟説明会
YouTube
詳細は動画でご覧
いただけます

すずらん棟の設立を機に、地域との連携をさらに深め、今後も地域とともに成長しながら、障がいを持つ方々が自分らしく暮らせる社会の実現を目指してまいります。

（宮田）

すずらん棟における支援について



長野県西駒郷駒ヶ根支援事業部ひまわり支援課
すずらん棟
主任支援員 櫻沢 慎一
（行動障がい支援アドバイザー）

すずらん棟の支援は、まず利用者一人ひとりを理解することから始まります。ご本人の「見え方」「理解の仕方」「注目しやすさ」などの障がいの特性をアセスメントし、「分かりやすい情報提示」「見通しを持って安心できる環境」といった観点から、構造化に取り組みます。

利用者Aさんは、アセスメントの結果、「形の理解」に長けていることが分かりました。そのため、立体的な形のあるシンボルを使って、スケジュールを提示する方法を取り入れています。

また、Aさんの行動から、部屋で音楽を聴きたい気持ちを伝えていたのではないかと推測し、「音楽を聴きたい」カードを使って気持ちを伝える練習をしました。すると、それまでの訴えや物壊しの頻度が減っていききました。このように、試行錯誤を重ねながら、利用者への理解を深め、支援に取り組んでいます。



シンボルを「受け」にはめ込んで課題を開始



活動場所に常設されている受けとシンボル

利用者の穏やかな生活を実現するためには、支援員自身も穏やかな姿勢で接することが大事だと考えています。「根拠のある支援」「チーム支援」「二学一践」といった大切にしたい価値観を常に意識し、失敗を恐れず、チーム一丸となつて取り組んでいきます。

すずらん棟はまだ運用開始後、日は浅いですが、地域の皆様のご理解とご協力をいただながら、共に歩んでまいります。



音楽鑑賞

新規採用職員辞令交付式・研修会

令和7年4月1日、新たな門出へ

長野県障がい者福祉センターサンアップルにて、新規採用職員の辞令交付式及び研修会を開催しました。今年度は新卒者から中途採用者まで22名が新たに加わり、それぞれの期待と決意が交錯する特別な一日となりました。

辞令交付式——新たな旅立ち

緊張感漂う式典の中、理事長から一人ひとりの名前が呼ばれ、辞令が手渡されました。新卒者にとっては社会人としての第一歩であり、中途採用者にとっても新たな挑戦の幕開けとなりました。福祉職が初めての方もいれば、経験を積んできた方もおり、



それぞれのキャリアが交差する場面はとても感慨深いものがありました。理事長が見つめる眼差しには、職員への期待と激励が込められていました。



〈日程表〉

時間	内容
AM	辞令交付式
	事業団職員としての心得
	長野県社会福祉事業団の概要 福祉職場のやりがい
PM	グループワーク／チームビルド
	職員就業規則、給与規則 退職金制度ほか

研修会——理念と心構えを学ぶ

辞令交付式の後、研修を行いました。最初に理事長より「事業団職員としての心得」についてお話がありました。事業団の理念や長野県の社会福祉の歴史に触れながら、健康の重要性が強調されました。このメッセージは多くの職員の心に響き、働く上での意識を高める機会となったようです。

事業団の歴史と職員の想い

続いて、北沢事務局長より「長野県社会福祉事業団の概要」と「福祉職場のやりがい」について講義が行われました。事業団の成り立ちや理念を学ぶとともに、新規職員が自身の志望動機について振り返る時間が設けられました。「なぜこの仕事を選んだのか」「どう成長したいのか」——それぞれの想いを言葉にすることで、働く目的を再確認する機会となったようです。



チームビルディングー協力と競争の中で学ぶ

午後の研修ではグループワークを通じて「目的・役割・行動・支援・連絡・規範化」について考えました。毎年恒例のマシュマロチャレンジ



ジ（パスタで作ったタワーの高さを競うゲーム）では、各グループが他チームを観察しながら工夫を凝らし、時には競い合いながら学びを深めました。

規則を学び、職員としての責任を知る

最後に「職員就業規則、給与規則、退職金制度等」についての説明がありました。職員の皆さんは真剣に聞き入り、メモを取っていました。自分の権利を理解し、長く安心して働くための知識を得ることができたようです。「権利があるからこそ義務を果たしたい」という声も聞かれ、職員としての責任を改めて認識する場面となりました。

新規採用職員の研修は今後続きます。これからも学びを深め、健康を大切にしながら成長していくことを願っています。

(丸田)

内部監査室が 再始動しました！

内部監査室が、令和6年4月より再始動しました。新たに着任した小林室長と、事務局企画課と兼務する藤澤の2人体制です。2人とも本部内で勤務していますが、内部監査室は、事務局からも独立した理事長直轄の部署として、訪問調査とともに通報や相談等にも対応しています。

令和6年度は、7月に事務局職員から個別にお話を伺い、9月までに全20事業所を訪問。施設を見学するとともに、重点事業の取り組み状況や、各所で感じている困りごとなどについて、所長等からお話を聞きました。

こうした現場の声をもとに、多くの課題を把握・分析し、「監査室の意見」として、改善点を46項目に整理。年度末の理事会や評議員会、所長会議等で報告させていただきました。

令和7年度も夏から秋にかけて全事業所を訪問し、現在の様子や状況の変化などについて、お話を伺いたいと考えています。昨年度に引き続き、正村保健師も同行し、健康管理やメンタルヘルスといった観点も含めて、職員がよりいきいきと働ける職場



環境づくりを皆さんと一緒に考えていきたいと思っています。

また、内部監査室では、職員からのさまざまな相談も受け付けています。電話はもちろん、メールや手紙でも構いません。コンプライアンスに関する通報や相談等も、同様の方法で「ちょっと困ったな…」「誰に聞いたらいいかわからない」「こんなことで悩んでいるんだけど…」というときは、どうぞお気軽に相談してください。（藤澤）

内部監査室

電話 026-228-0337（事務局内）
メール naibukansa@nagano-swc.com

「ひとりで悩まず、 相談してみませんか」

本部事務局に事業団職員の健康相談室が開設されました。

充実した毎日を送るためには、「からだ」も「こころ」も健康であることが大切です。悩んだ時・不安になった時・困った時・ひとりで向き合うには荷が重すぎると感じる時など、みなさんはどうしていますか。

誰かに話を聞いてもらったり、相談したりしていますか。「からだ」の不調に比べ「こころ」の不調は相談をためらう傾向にあると言われています。（2024 版厚生労働白書から）



休日「土いじり」でリフレッシュしています。

心が重くなってきたら

わとわライン
070-2300-6744へ

ご連絡ください



自分の悩みを相談することは、なかなか勇気がいるとか、抵抗を感じる方は少なくないと思いますが、そんな時は、ひとりで抱え込まず相談してみませんか。話を聞いてもらうだけで気持ちが軽くなったり、自分だけでは解決できなかったことに道筋が見えてくるかもしれません。

なんとなく不安、眠れない、疲れやすい、人づき合いが苦手、健康診断結果が不安、家族の健康が心配等…「どうしよう」と、迷ったらまずは健康相談室へご連絡を。気軽にご相談ください。（正村）

健康相談室をご利用ください

相談員

事務局保健師 正村
火曜日・木曜日 9:30～15:30在室

相談方法

電話 070-2300-6744
メール kenkou@nagano-swc.com
面談 まずは上記電話、メールで連絡ください





1. ザワメキアート展 2024 (長野県伊那文化会館) 会場風景 2. ギャラリーツアーの様子 3. 鑑賞支援研修 (感覚をノックする展との連携) 4.5. ザワメキアート展 2024 (大町市総合福祉センター)

つれづれ福祉

徒然なるままに…他の法人等とのネットワークの中から見える「福祉」を、そこはかとなく書き綴ります。

ザワメキサポートセンターの活動

◆ザワメキサポートセンターとは？

令和4年6月に、長野県から事業を受託し障がいのある方が芸術文化活動を通じて生きがいや楽しさを感じられるよう支援する「ザワメキサポートセンター」(長野県障がい者芸術文化活動支援センター)をオープンしました。「ザワメキアート展」の開催を軸に、芸術文化活動に関する相談支援等、障がいのある方や、その支援をされる方を幅広くサポートをしています。

◆ザワメキアート展

よくわからないが、なんだかすごい。ユニークで笑ってしまうような不思議な魅力がある。障がいのある方が生み出す個性的な作品を、長野県では、「ザワメキアート」と名付けて、平成28年度から県内各地で開催してきました。令和4年度以降は、公募展から年度毎にテーマを決めた企画展として開催しています。

昨年度は、「北アルプス国際芸術祭2024」と連携し、「ザワメキアート展2024 ネイチャーインアウト」を開催しました。今年度は、県内の学生にキュレーションを依頼し小海町高原美術館と山ノ内町志賀高原ロマン美術館にて「ザワメキアート展2025 キュレーション」をキュレートする(仮)の開催を予定しています。

作品展示にあたっては、事前に作者への丁寧な取材をし、作者自身や作品が生み出された背景も来場される方にお伝えしています。作品とそれぞれのモノガタリが重なることで、より展覧会の深みが増しています。

◆ザワメキアートレンタル事業

令和6年12月から障がいのある方が創作した作品を有料で貸し出す事業を開始しました。企業、店舗・商業施設、公共施設等へ作品を貸し出し、収入の一部を作者に還元しています。

〈基本情報〉

レンタル作品	絵画のレプリカ ※レンタルが可能な作品はHPに掲載中
レンタル期間	1作品3カ月以上 ※ご相談ください
料金	1作品4,000円(税込)/月 ※諸経費込み

※料金から諸経費を控除し作者へ還元します

◆今後の活動

当センターがスタートして、4年目となります。年々センターの認知度も高まり、県内外の様々な人や施設、団体との協力や連携も増えてきました。今後は、点と点で存在する力を繋ぎ、ネットワークを広げ、障がいがある方が芸術文化活動で笑顔になる未来を目指して活動していきます。

(持田)

長野県松本あさひ学園

心理治療員 中村 大貴さん

ON ● どんな仕事をしていますか？
やりがいは何ですか？

入所している児童の生活面のケアを支援員の方と一緒にしながら、心理治療員としては個別の心理面接をはじめ個人の入所理由に沿った心理面の解決方法を一緒に考えています。児童の育ってきた環境が皆違うので自分自身の個別の関わりがどのように



受け取られるのかにも注意を向ける必要があり楽しいことも多いですが四苦八苦の日々です。

退所をするまでの期間で自分たち職員の関わりで児童ができるようになったこと、成長を感じられる時がやりがいになります。

仕事中に“アガル”アイテムは？

ルービックキューブです。児童と二人で一人ずつ遊ぶことも、教えることや競争をしても使える遊びのツールです。

OFF ● 休日の過ごし方は？
おすすめの気分転換は何ですか？

映画や心理学の本が好きなので外に出かけることは積極的に家に籠っています。ディズニー映画は加入しているサブスクで古い映画もほとんど観ています。2月にはディズニーランドにも久しぶりに行くことができ、非日常を体験してきました。



天気が良ければ30分ほど車を走らせて安曇野市方面に出かけ、綺麗な山や田畑を見ながら景色を楽しむことはとても気持ちが良いです。松本には小学生の頃住んでいたのが当時を思い出したりしながらドライブを楽しんでいます。

休日に“アガル”アイテムは？

やはりディズニーに触れることです。映画をみたり、音楽を聴いたり家の中でもディズニーを楽しんでいます。



小春日和

所長 仲田 瞳さん

ON ● どんな仕事をしていますか？
やりがいは何ですか？

利用者さんの話を聞いたり一緒に作業をしたりしながら、小春日和がより良い施設になるよう日々奮闘しています。

また、施設内に留まらず利用者さんの就労先の企業を訪問したり、法人内外の会議へ参加したり、地域の自立支援協議会に参加したり…と外へ出る機会も多く忙しいですが、とても充実した日々を過ごしています。

就労支援はやりがいに溢れていますが、中でも利用者さんの成長を間近で感じられることが一番の励みになっています。



仕事中に“アガル”アイテムは？

『小春日和のお弁当』です。食べることが大好きなので、毎日のお弁当を楽しみに午前中の仕事を何とか頑張ってやっています。

OFF ● 休日の過ごし方は？
おすすめの気分転換は何ですか？

よく食べて、よく飲んで、よく寝ています。嗜む程度ですが…お酒が大好きなので、休みの日にはビールを飲みながらダラダラ過ごしています。

また、日々の疲れが溜まっている首や肩、腰などは自分の力ではどうにもできないので、最近『鍼治療』に行き始めました。鍼を打つときのズーンとくる感覚と、翌日の爽快感にハマっています。

休日に“アガル”アイテムは？

『ビール』と『たこわさ』と『枝豆』です。週末はのんびり晩酌をしながら、翌週の英気を養っています。



令和6年度 事業報告、収支報告

1. 人事・給与制度の見直し

(1) 給与制度

令和6年4月から新たな人事・給与制度をスタート。
若年層の本俸底上げと管理職手当の増額を行い、職によるメリハリをつけた。

(2) 就業規則

職員区分を新たに「正職員（月給）」、「嘱託職員（月給）」、「パート職員（時給）」の3区分に変更した。

区 分	旧制度	新制度
月 給	正規職員（総合職）	正職員
	正規職員（一般職）	
	臨時的任用職員	嘱託職員
日 給	臨時職員	
時 給	短時間臨時職員	パート職員

(3) 職員研修

例年実施している階層別研修、専門研修のほか、今回の人事・給与制度の見直しに伴い、転換研修を行った。

2. 西駒郷における強度行動障がい者専用棟の開設（詳細は「特集記事」参照）

受け入れ先が無く、今日、社会的に課題となっている「強度行動障がい者」の受け入れ先として、長野県西駒郷（駒ヶ根市）に「すずらん棟」を新たに開設した。



すずらん棟竣工式

3. コロナ終息に伴う事業所イベントや研修の再開

各事業所ともイベントや研修を積極的に再開し、地域との関係性の再構築を図った。

ほっとジョイブでは「ほっとマルシェ」を開催し、地元のダンスグループや太鼓サークルが出演し、300人を超える参加があった。



ほっとマルシェ

4. コンプライアンス体制整備（詳細は「トピックス」参照）

(1) 内部監査室の再開

職場環境や業務内容の改善、コンプライアンスに関する通報・相談の対応を受け持つ内部監査室を再開。3月の理事会、評議員会において令和6年度内部監査の結果報告を行った。

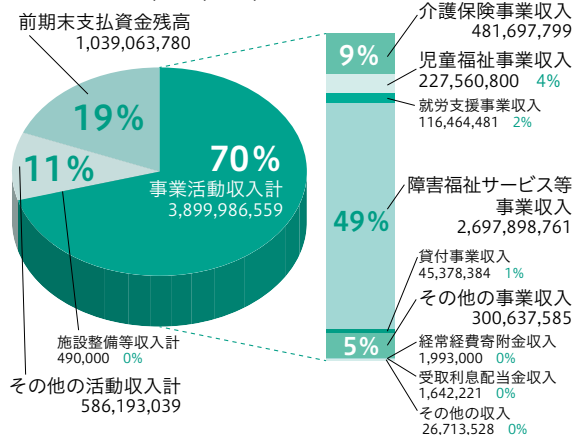
(2) 健康相談室の設置

職員の心と身体の安全と健康を守るため、職場環境の把握と環境改善に努めるとともに、相談できる専任スタッフ（保健師）を配置した。

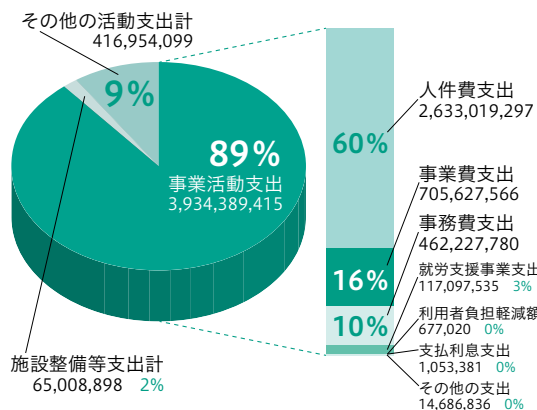
令和6年度 資金収支計算書概要

当期末支払資金残高 1,109,380,966 円

【収入の部】5,525,733,378 円



【支出の部】4,416,352,412 円



寄付一覧（令和5年度～令和6年度）

令和5年度

寄付申出者	寄付先	金額
信越ムーブメント研修会	長野県障がい福祉センター	324,984 円
(株)エボリューション	法人	60,000 円
ザ・ビッグ山形店	長野県信濃学園	30,000 円
県共同募金会	法人	66,400 円
県共同募金会	法人	79,200 円

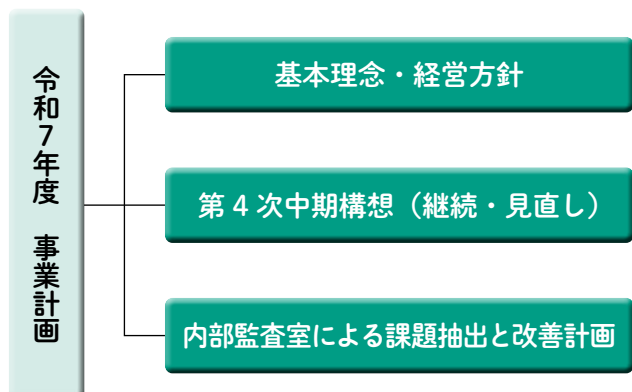
令和6年度

寄付申出者	寄付先	金額
ザ・ビッグ山形店	長野県信濃学園	30,000 円
(株)サンエイ（県児童福祉施設連盟経由）	長野県松本あさひ学園	94,000 円
(株)サンドリームファクトリー	法人	300,000 円
(株)北澤電機製作所	長野県西駒郷	200,000 円
富国生命保険相互会社	長野県西駒郷	99,000 円
合同会社ワンド不動産	法人	60,000 円

※企業、団体様からの寄付（一部金額換算）のみを掲載させていただいております。

令和7年度 重点／新規事業計画、収支予算

令和7年度 事業計画の基本方針



令和7年度 重点／新規事業

1. 法人および事業所の運営体制整備

- ・本部事務局および各事業所の組織体制及び業務分担の見直し等

2. 関係機関からの要望（新規事業所の立ち上げや受託）への対応

3. 松本ブロック指定管理事業所の次年度受託に伴う課題検討

- ・信濃学園および松本あさひ学園の次期指定管理の申請に向けた検討

4. 松本ひよこの事業内容見直し検討

5. 上伊那北部ブロックの事業体制の見直し

6. ほっとジョイブの短期入所の受入れ

7. 強度行動障がい者支援への取り組み

- ・長野県西駒郷「すずらん棟」の取組を軸に、各事業所をあげて支援体制を強化

8. 広報活動の強化

- ・ホームページ刷新、動画公開、広報誌再開等

9. 人材の確保・育成と活用

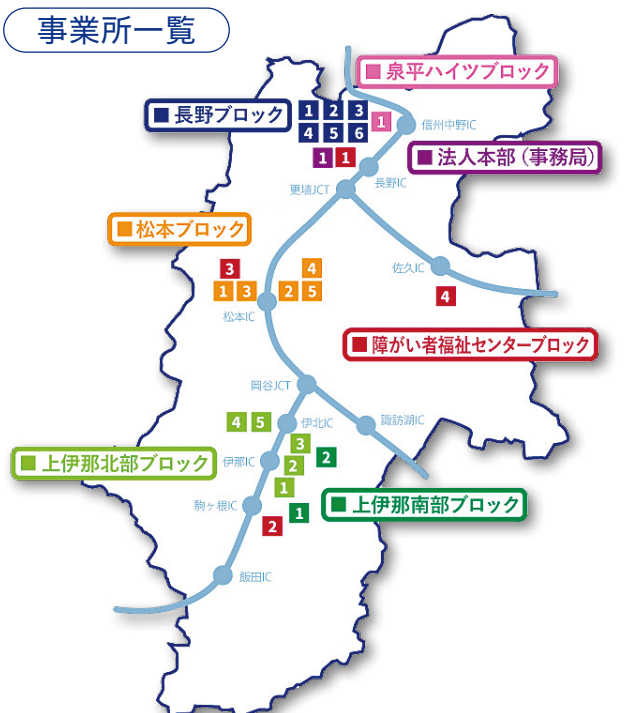
- ・ターゲット別職員採用計画の立案や定年延長の検討等

10. 「地域連携推進会議」の開催による風通しのよい事業所運営

11. ICT・DXの導入推進

- ・新たな勤怠システムおよびグループウェアの導入等

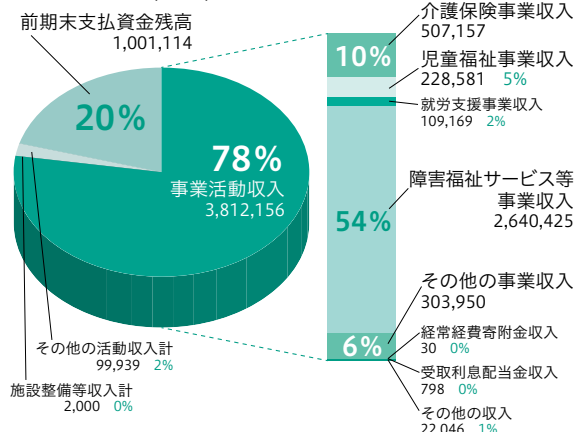
事業所一覧



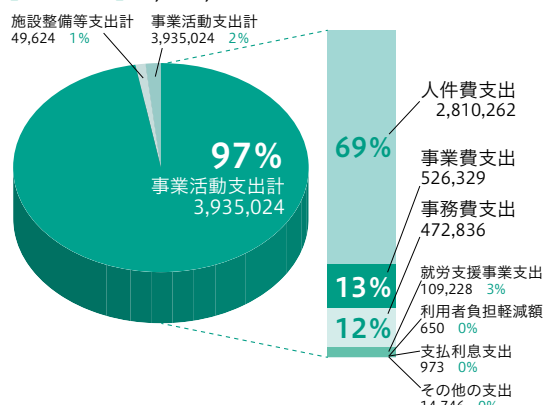
令和7年度 収支予算概要

当期末支払資金残高 869,757 千円

【収入の部】4,915,209 千円



【支出の部】4,045,452 千円



- | | |
|-----------------------|----------------------------|
| 1 水内荘（みのちそう） | 1 ほっと上伊那 |
| 2 みのちグループホームセンター | 2 伊那ゆいま〜る |
| 3 歩楽里 | 3 ほっとジョイブ |
| 4 八雲日和（やぐもびより） | 4 辰野町障がい者就労支援センター |
| 5 小春日和（こはるびより） | 5 辰野町地域活動支援センター |
| 6 長野市地域活動支援センターこぶし | 1 長野県西駒郷（にしこまごう） |
| 1 長野県信濃学園 | 2 上伊那圏域障がい者総合支援センター |
| 2 長野県松本あさひ学園 | 1 長野県障がい者福祉センター（サンスポートながの） |
| 3 松本ひよこ | 2 サンスポート駒ヶ根 |
| 4 松本圏域障がい者就業・生活支援センター | 2 サンスポートまつもと |
| 5 松本児童家庭支援センター あいく | 3 サンスポート佐久 |
| | 1 泉平ハイブ |

当事業団の福利厚生制度は魅力がいっぱい！

事業団各制度情報

職員の生活の安定と働きやすさを支える多くの制度を提供しています。みなさんのライフプランやキャリアプランにそって、ぜひ活用してみてください。



〈産前産後休暇・育児休業制度〉

制度名	内 容
産前産後休暇	出産予定日の 8 週間前 （多胎は 14 週間前）～出産後 8 週間 取得可
育児休業	子が 3 歳になるまで
出産等祝金	出産時などに支給（申請忘れず！）

〈リフレッシュ助成金〉



勤続年数	特別休暇	助成金
1 年	3 日	10,000 円
3 年・5 年	5 日	30,000 円
10 年	年休取得推奨	50,000 円

※申請は年 1 回、特別休暇は分割取得可

〈資格取得奨励金〉

対象者	正規・嘱託職員
金額	20,000 円
対象資格	介護福祉士、社会福祉士、介護支援専門員、精神保健福祉士、臨床心理士、健康運動指導士など
申請期限	受講修了・合格発表から 1 年以内



〈カフェテリアプラン（福利厚生選択制）〉 長野県職員互助会



対 象	正規・嘱託職員（希望者登録制）
助成例	レジャー施設チケット、育児・介護用品、健康関連品、人間ドックなど
申請回数	毎年 1 回

◎その他福利厚生

他にも祝金制度（結婚・出産・入学・卒業・銀婚など）、療養費補助金、生活資金貸付制度、退職金・退職年金制度もあります！

編集後記

今回、事業団広報誌「やまなみ」は「WATOWA」へと生まれ変わりました。新たな名前には「和」と「輪」という大切な想いを込めています。当事業団に関わる全ての人や地域へと広がる交流の架け橋として、役割を果たしながら成長していきたいと思っています。当事業団のゆるキャラ「ワトちゃん」と一緒に、楽しい情報をお届けしていきます！（三浦）



「どうしたらもっと多くの方に福祉の仕事の魅力を知ってもらえるだろうか？」
そんな思いで、職員採用活動をすすめています。新聞（信濃毎日新聞や長野日報）やハローワーク、各種福祉系のサイトに、もちろん求人情報も掲載。大学の合同企業説明会や職場説明会にも、積極的に足を運んでいます。最近では、新しい取り組みにも挑戦中。ラジオ広告（SBCラジオカー）で事業団をPRした



就職説明会

「一人でも多くの方に『やってみたい！』と思ってほしい」
その思いが、私たち採用チームから、
「なぜここまでののか？」
それは、福祉業界が今、人手不足という大きな課題を抱えているから。
「一人でも多くの方に『やってみたい！』と思ってほしい」
その思いが、私たち採用チームから、
「なぜここまでののか？」
それは、福祉業界が今、人手不足という大きな課題を抱えているから。



ラジオ収録

の原動力です。
施設見学はもちろんOK！さらにZoomを使ったオンライン説明会も開催していて、遠方の方やUターン希望の学生さんにも気軽に参加していただけるよう工夫しています。個別のご相談や質問も大歓迎です！
画面越しでは伝わりにくい部分も、できる限り丁寧にお話ししますので、まずはお気軽に声をかけてください。
採用試験に関する最新の情報は事業団ホームページ（QRコード）に公開しています。（藤澤）



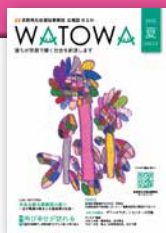
表紙絵紹介 cover art

濱 克治 さん

「美術やります！」が口癖の濱さん。美術活動がある日は毎日のように参加し、何枚も描き上げます。なんの躊躇



もなく飄々と手を動かし、個性的な作品を次々に完成させています。最近ではクレヨンでの制作がメインで、様々な題材で描いています。そんな濱さんの作品はとても人気が高く、店舗のロゴやTシャツのための原画制作の依頼が入るようになりました。日々の活動に加えて、新しい取り組みにチャレンジしている昨今です。（小川）



社会福祉法人
長野県社会福祉事業団

〒381-0034 長野県長野市大字高田 364 番地 1
TEL 026-228-0337 FAX 026-228-0310
URL <https://nagano-swc.com/>